

5-2

松本城公園の植物・古山地御殿跡

今回は二の丸の南側についてお尋ねします。現在は松本城公園となっているところです。

1. 平成20年5月7日、観光客の方から、「内堀の西側の水面に白いものが大量に浮いているが何か」との質問を受けました。それは毎年5月初旬にある植物の種子をとばすための綿毛なのですが、その植物とは何でしょう。()

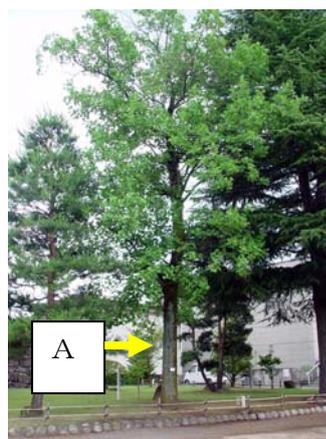


- ①しだれ柳 ②蒲公英 ③翁草 ④綿菅

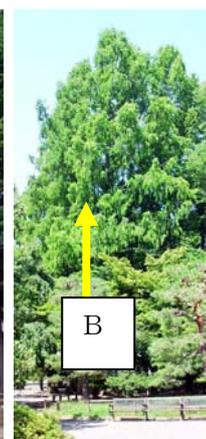
2 松本城公園には珍しい樹木が植えられています。

AとBの樹木名を答えなさい。

A 他の被子植物と同様一億年前に姿を表した。初夏チューリップに似た黄色の花を咲かせる。市立博物館から太鼓門への通路東側にある。()



B 昭和20年中国四川省に現生種が発見され、25年にその苗木が日本に入ってきた。31年松本ロータリークラブ創立記念として公園西南部に植樹。()



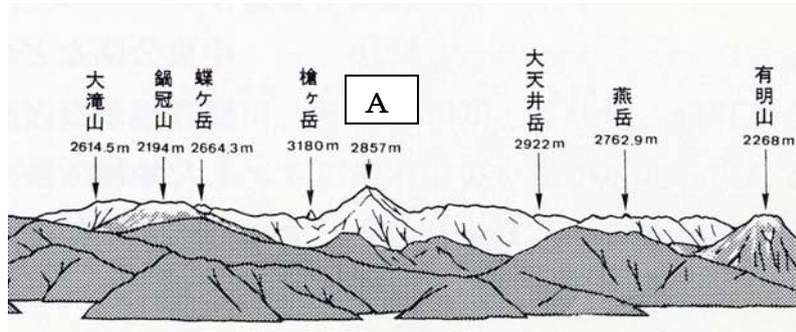
- ① ナンジャモンジャノキ ②メタセコイア ③チャンチン ④ユリノキ

3 深沢松美市長在任の頃、松本城公園の整備が行なわれ、市内各地から樹木が移植されました。黒門枳形南側に植えられた、写真右側の松(黒矢印)は旧新村小学校から移植された松です。左の赤矢印「夫婦松」はどこの山から移されたものでしょう。(昭和49年)



- ①岡田財産区 ②内田山
③寿赤木山 ④山辺林城跡

- 4 黒門入り口近くで観光客から北アルプスの山の名を聞かれることがあります。Aは2857mの山ですが名前を漢字で書きなさい。() 岳)



- 5 写真は市立博物館入り口にある江戸時代の「高札場」で現代の掲示板に当たる施設です。再三移転され現在地にありますが元々(江戸時代)はどこにあったのでしょうか。



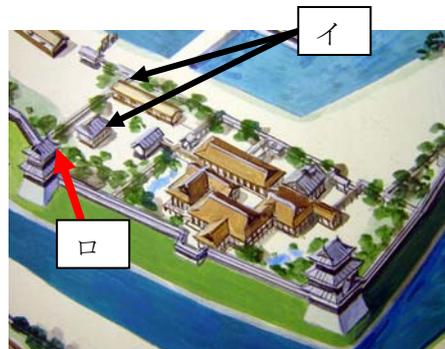
- ①博労町 ②出川
③本町五丁目 ④萩町木戸

- 6 絵は現博物館付近にあった領主の私邸「古山地御殿」です。

イ この御殿を最初に建てたのは誰でしょう。

- ①石川康長 ②小笠原貞慶
③小笠原秀政 ④石川数正

ロ イの矢印の小屋は領主が楽しみのためにある動物を飼っており、それを収容する小屋でした。その動物はなんでしょう。



- ①鶏 ②馬 ③鷹 ④犬

ハ 古山地御殿の中には「ててまがりの井戸」という名水がありました。「ててまがり」とは井戸の形をあらわす言い方ですが正しいものに○をつけなさい。

- ①天道虫の背中のようなお椀形の底の方に井戸の汲み口があった。
②蝸牛の殻のように渦巻きの様になっていくと水汲み口があった。
③腰の曲がった父親でも手で直接汲めるくらい浅い井戸であった。

ニ 右の写真の左側にわずかに写っているのが、上図ロの櫓です。この櫓の名前を答えなさい。

- ①南隅櫓 ②南東隅櫓 ③古山地櫓

